

事業種類		地すべり対策		事業名		急傾斜地崩壊対策等			
市町村名		木祖村		みやま 見山		事業年度 (完了年度は見込み)		H26 年度～ H29 年度	
事業概要	区分	事業内容		事業費(千円)		財源内訳(千円)			
	全体	施工延長 L=270m 吹付法砕工 L=300m A=3000㎡		250,000		国庫	その他	県債	一般財源
	H26年度	測量・調査・設計 1式		20,000		9,000	2,000	8,100	900
箇所評価	区分	評価項目・指標等		評価区分			①得点	②重み係数	③評点 (①×②)
	必要性	保全対象人家戸数	<input checked="" type="checkbox"/> 10戸以上	<input type="checkbox"/> 5～9戸	<input type="checkbox"/> 4戸未満	30	0.3	15	
		保全対象公共施設数	<input checked="" type="checkbox"/> 2箇所以上	<input type="checkbox"/> 1箇所	<input type="checkbox"/> なし	20			
		保全対象に要援護者施設又は避難所があるか	<input type="checkbox"/> 重要施設又は避難所あり	<input type="checkbox"/> 一般施設又は避難経路あり	<input checked="" type="checkbox"/> なし	0			
						0			
	小計					50			
	重要性	過去の災害履歴	<input checked="" type="checkbox"/> 過去10年に1回以上	<input type="checkbox"/> 災害履歴地	<input type="checkbox"/> なし	50	0.2	12	
		交通遮断による地域経済などへの影響	<input checked="" type="checkbox"/> 大	<input type="checkbox"/> 中	<input type="checkbox"/> 小	30			
		防災計画上の位置づけ	<input type="checkbox"/> 位置づけあり	<input checked="" type="checkbox"/> 位置づけなし		0			
	小計					80			
	効率性	費用対効果(B/C)	<input type="checkbox"/> B/C3.0以上	<input checked="" type="checkbox"/> B/C1.0以上3.0未満	<input type="checkbox"/> B/C1.0未満	40	0.1	7	
		事業効果の早期発現度(事業年数)	<input checked="" type="checkbox"/> 5年未満	<input type="checkbox"/> 5年～10年未満	<input type="checkbox"/> 10年以上	30			
		小計							70
	緊急性	斜面の高さ	<input type="checkbox"/> 30m以上	<input checked="" type="checkbox"/> 10m以上30m未満	<input type="checkbox"/> 5m以上10m未満	25	0.3	20	
		斜面平均勾配	<input type="checkbox"/> 45° 以上	<input type="checkbox"/> 40° 以上45° 未満	<input checked="" type="checkbox"/> 30° 以上40° 未満	5			
		地質状況	<input checked="" type="checkbox"/> 崩積土、火山砕屑物、強風化岩	<input type="checkbox"/> 段丘堆積物	<input type="checkbox"/> 軟岩・その他	15			
		植生の状況	<input checked="" type="checkbox"/> 不良	<input type="checkbox"/> 普通	<input type="checkbox"/> 良好	15			
		保全対象の位置	<input checked="" type="checkbox"/> がけ下にある	<input type="checkbox"/> がけ上にある		20			
						0			
小計					80				
計画熟度	地元の協力	<input checked="" type="checkbox"/> 用地等の協力が得られる	<input type="checkbox"/> 用地等の協力が概ね得られる	<input type="checkbox"/> 協力が現時点では得られていない	60	0.2	20		
	地域からの要望	<input checked="" type="checkbox"/> 地元住民要望強い	<input type="checkbox"/> 市町村要望あり	<input type="checkbox"/> 特に要望はない	40				
					0				
	小計							100	
費用対効果(B/C)		2.82		評価の合計				74	
事業周環境	事業実施に至る歴史的経緯・社会的背景	高さ約15mのがけ下に保全対象として、人家12戸、村道、JR中央本線がある急傾斜地であり、今後、土砂法指定でレッドゾーンとして位置付けられる予定である。法面には湧水もあり軟弱地盤となっていることから、斜面崩壊の危険性が高いため、地元から対策の要望が上がっている。							
	地域からの要望経緯	平成22年7月、平成23年6月、木祖村より要望書が提出される。							
	事業説明等の経緯	平成24年度、計画素案について木祖村へ説明済み。 平成25年5月、県で対策を行うには急傾斜地崩壊危険区域の指定が必要であることを説明し、地区住民からは早期着手の要望あり。							
	環境・景観への配慮項目	現存する花桃の存地に極力配慮した設計を行い、環境及び景観に配慮する予定。							
	他事業・プロジェクトとの関連	平成22年度に、木祖村単独費により斜面に板柵を設置する応急対策を実施している。							
	特記事項	地元は対策に対しての関心が高いため、避難体制の整備及び施設の維持管理について、今後の地元説明会で積極的な関与を促したい。							
地域の合意形成		<input checked="" type="checkbox"/> 全員賛成	<input type="checkbox"/> 概ね賛成	<input type="checkbox"/> 過半数賛成	<input type="checkbox"/> 動向不明				
部意見	保全対象に人家12戸、JR中央本線、村道等がある。斜面には、湧水があり軟弱地盤であるため、早期に対策を行う必要がある。			行政改革課意見	軟弱で湧水もあり斜面崩落の危険性が高いことから、緊急性が認められる。				